

1 日 時 令和5年2月17日(金) 15:30~16:25

2 場 所 加佐登小学校 図書室

3 あいさつ

(委員長より) 学校評価について検討をお願いしたい。

(学校長より) 本日が今年度最後の学校運営協議会。6年生は1か月後に卒業、1~5年生は来週の送る会に向かって頑張っている。インフルエンザは少し出ているが、新型コロナは現在広がっていない。感染対策は3月31日まで今まで通りである。

4 議事

(1) 学校関係者評価について(別紙)

【学校長より】

- 「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」とICT活用においては一定の成果を得られた。多くの研修を積んで授業で活用したので、これからは有効な使い方を検討していく。
- 児童の目線での目標値を入れるとよいとご意見をいただいたので、アンケートに「算数は楽しいか」の項目を入れていく。
- 答えにくかったアンケートについては変更していく。
- 自分の意見を積極的に発言できるよう、ご意見を頂いたようにディベートやペア、グループでの話し合いを取り入れ全体への話し合い活動へつなげていきたい。
- 本を読むことが好きな児童が80%を下回った。休み時間だけでなく授業でも貸し出しを意識したり、貸出冊数をグラフで示してみたりする取り組みを意識していく。
- 「自分によいところがあるか」では80%を下回った。本年度も「よいところみつけ」などの活動は行ったが、毎年継続して積み重ねていく。
- コロナ禍でできなかったが、各学年の学習の成果を集会等で発表する機会を作っていく。
- ⑩「いじめはどんな理由があってもいけない」ということを、なぜいけないのかを指導しながら目標値に迫っていきたい。「関わりたくない」と答える児童もいることから、自分の周りで起こったらどうしていくか考えさせていく。
- 掃除はできているがたまにできていない時がある。期間を決めて働きかける取り組みを入れていく。
- 挨拶は少ないが、登校中の会話も少なくきちんと並んで歩いている班があれば、元気よくあいさつをするし、歩いている間の楽しそうな会話も多いという班もある。挨拶を元気にできるに越したことはないが、それぞれ班の雰囲気もあり、挨拶の多い少ないだけで評価するのは避けたい。
- 子どもが考えて動けるようにしていく場面を設定した避難訓練を行っていく。合わせて防災学習も行う。
- 白鳥中学校区学校運営協議会が行われることになった。見守り活動が話題にあがるので情報共有をして加佐登小に取り入れていきたい。
- ボランティアの活用では、回数が増えたが活用場面に広がりなかった。年間計画をたててボランティアの方が参加しやすいようにしていく。

【学校運営協議委員より】

- ・学校評価はどうやって保護者に知らせるのか
→学校だよりで全てではないが知らせていく。
- (2) 保護者・地域と連携した子どもの見守りについて
 - ・白鳥中、井田川小、石葉師小、加佐登小で行う白鳥中校区学校運営協議会で情報交換をして、加佐登地区の今後の見守りに生かしていく。
- (3) その他
 - ・来年度の学校運営協議会の内容はどうか。
→来年は中学校区の学校運営協議会を含めて6回開催となる。加佐登小の学校運営協議会は5回となる
 - ・来年度の委員の予定は決まっているか。
→今後、依頼する。

3 その他

【地域との結びつきについて（地域の方が参画する機会を増やすことはできないか？）】

- ・地域との結びつきについては、保護者の年代は働いており忙しいが、祖父母の代や高齢者はたくさんいるので学校が働きかけてはどうか。高齢者は学校に足を運びづらい。きっかけがあると学校に足を運び関心をもってもらえる。
- ・他地区では鬼ごっこやお祭りのようなことをしてふれあっていると聞く。
- ・PTAの中で、新しい行事を取り入れることに抵抗を持つ意見もあり実施の方向にはなりにくい。
- ・現在、まちづくり協議会青少年育成部がしている田んぼや昔の暮らしなどの取組をいかして、高齢者の方に手伝ってもらう形にしたらどうか。子どもは地域の宝だからもっと密接になれるとよい。高齢者をもっと活用できるとよい。
- ・実施日が決まっていると参加しやすい。PTA 奉仕作業も外部委託やボランティアに依頼したいという意見もある。PTA 奉仕作業などをお手伝いいただけるとありがたいがどこに声を掛けたらよいかわからない。窓口があるとお願いしやすい。
- ・杉の子特別支援学校も同じ状況で、町の人の手を借りたいがどこへお願いをするとよいか知りたい。→各地区の敬老会を頼ってはどうか。
- ・幼稚園が閉園になる。建物を学童やまちづくり協議会などの町のコミュニティの場に使えるとよい。

4 教育支援課 加藤先生より

- ・学校運営協議会を拡大し中学校区で行う。「子どもの安全、安心」をテーマとして他校と情報交換をして安全安心を一層高めてほしい。
- ・学校関係者評価の「今後の改善点」は学校職員が話し合っただけの方向性なので、委員の方は意見が言いづらかったと思う。しかし、これが来年度の学校経営方針につながっていく。1年間、加佐登小のために様々なご意見をいただき学校は助かっている。これからも忌憚なきご意見をいただきたい。
- ・議題として今年度の総括を入れていくとよい。